

対象：全国の看護師養成所（通信制除く）の教務に関する主任者もしくはそれに準ずる者
期間：平成28年12月～平成29年1月

※ICT教育：

学校現場における情報通信技術（ICT）を活用した教育展開で、教員との質疑応答や学生同士の意見交換にICTを活用した双方向型の教育と定義した。

ICT教育の実施の有無

	全体	3年課程	2年課程
実施している	10 (3.2%)	9 (4.0%)	1 (1.2%)
実施していない	296 (95.8%)	215 (95.1%)	81 (97.6%)
無回答	3 (1.0%)	2 (0.9%)	1 (1.2%)
合計	309	226	83

具体的な方法

<外部との通信>

- ・遠隔授業の実施
- ・学外講師への質疑応答に活用
- ・特別講義（人権教育など）で他校と一緒に講義を受ける際に活用

<教育資材>

- ・タブレットやデジタルテキストの使用
- ・教科書を一部入力したタブレットを活用し、一斉授業を実施

<学習支援>

- ・授業学力の事前把握のために活用
- ・学習確認のための小テストに活用
- ・情報科学室にて学習支援システムを使用

※自由記載より抜粋

ICT教育の導入希望

	全体	3年課程	2年課程
導入したい	62 (20.1%)	52 (23.0%)	10 (12.0%)
導入したくない	22 (7.1%)	10 (4.4%)	12 (14.5%)
どちらともいえない	213 (68.9%)	154 (68.1%)	59 (71.1%)
無回答	12 (3.9%)	10 (4.4%)	2 (2.4%)
合計	309	226	83

ICT教育を導入したい理由

- ・主体的な学習習慣を促進するため 49(79.0%)
- ・より多様で高度な学習機会を提供するため 42(67.7%)
- ・自校にない授業の学習機会の確保のため 34(54.8%)
- ・専門知識を有する教員の確保が困難なため 19(30.6%)

※「導入したい」と回答した62課程（複数回答）

ICT教育を導入する上での課題

- ・資源の不足
 - －人材不足、教員の確保、機材やシステム整備の予算確保
- ・教員自身の能力
 - －機器の扱いや効果的な活用のための専門知識の不足、研修の必要性
- ・情報管理
 - －情報セキュリティが厳しい、SNS使用上のルールの徹底の必要性
- ・ICT教育の必要性
 - －直接会話をした方がよい、40名定員という顔の見える環境で絶対的に必要か疑問、目的を考える必要性

※自由記載より抜粋